

平成 29 年 8 月吉日

各 位

社会福祉法人 三井記念病院
病理診断科 部長 森 正也

第 31 回公開臨床病理検討会（CPC）のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段 お慶び申し上げます。

下記の通り、第 30 回公開臨床病理検討会を開催致します。皆様の御参加をお待ち申し上げます。

記

【日 時】 平成 29 年 9 月 6 日（水） 19：00～20：00

【会 場】 三井記念病院 外来棟 7 階 講堂

検討症例：60 代、男性

臨床診断：クリプトコッカス髄膜炎、肝細胞癌

既往歴：20 歳頃 結核性股関節炎、30 歳 睾丸腫瘍、高血圧症、糖尿病

臨床経過：非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) による肝硬変 (Child-Pugh C)、肝細胞癌、糖尿病合併の男性。肝細胞癌は消化器内科で動脈塞栓療法、ラジオ波治療後、follow up 中であった。

2016 年 12 月、頭痛、発熱があり、近医で抗生剤を投与されていた。症状改善なく食事摂取不良となり当院入院。β-D グルカン陽性が判明し、腰椎穿刺を施行。髄液培養の結果クリプトコッカスが検出された。その後アムホテリシン B による治療を開始。髄膜炎は徐々に改善した。1 月中旬の髄液検査で、クリプトコッカス抗原定量は陰性。

2017 年 1 月末、誤嚥性肺炎、末梢ラインからの感染が生じた。血液培養から表皮ブドウ球菌が検出。抗生剤投与で感染症状は軽快。しかしその後、下血、貧血、血小板減少、腎機能障害等により全身状態は不良であった。

2017 年 2 月初旬、突然胸痛が出現。shock vital となった。心電図上、Ⅱ、Ⅲ、V3-6 に ST 低下あり、急性心筋梗塞が疑われた。胸痛発症の翌日死亡。

- 臨床上の問題点：1. 急性心筋梗塞の有無
検索希望事項 2. クリプトコッカス髄膜炎の状態
3. 肝硬変、肝細胞癌の状態
4. 腎障害の原因

【申込方法】 平成 29 年 9 月 5 日（火）までに、地域連携室へ E-mail または、お電話でご連絡いただけますようお願い申し上げます。

【連絡先】 三井記念病院 地域医療部 地域連携室
電話：03-3864-7900 FAX：03-3864-7901 Email chkiroyo@mitsuihosp.or.jp

